

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 3/17)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (T-1) (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (T-2-1) (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) ¹		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	2017年3月16日 6時57分		2017年3月16日 7時05分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.71)	-	ND(0.61)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.64)	-	ND(0.60)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.53)	-	ND(0.63)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

1 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、代替としてT-2地点(1~4号機放水口から南側に約330m地点)において試料を採取。(2016年9月16日~) さらに、1~4号機放水口から南側に約280m地点へ移動して試料を採取。(2017年1月27日~)

海水核種分析結果 < 1 / 3 >

(データ集約 : 3/17)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1) ¹		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2017年2月6日		2017年2月6日		/		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.55)	-	ND(0.60)	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.70)	-	ND(0.64)	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.56)	-	ND(0.69)	-	/	/	90
H-3 (約12年)	ND(1.8)	-	1.7	0.00	/	/	60,000
全	ND(1.9)	-	ND(2.3)	-	/	/	-
全	11	-	9.4	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	ND(0.0075)	-	0.041	0.00	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、2017年2月7日公表。H-3については、2017年2月10日公表。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

- 1 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、代替としてT-2地点(1~4号機放水口から南側に約330m地点)において試料を採取。さらに、1~4号機放水口から南側に約280m地点へ移動して試料を採取。(2017年1月27日~)

(評価)

H-3, 全 放射能, Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、H-3, Sr-90の濃度は、告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果 < 2 / 3 >

(データ集約 : 3/17)

採取場所 (地点番号)	福島第一 敷地沖合15km(T-5) 上層		請戸川沖合3km (T-D1) 上層		福島第一 敷地沖合3km(T-D5) 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	2017年2月9日		2017年2月9日		2017年2月9日	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	ND(0.0012)	-	ND(0.0013)	-	ND(0.0012)	-	60
Cs-137 (約30年)	0.0026	0.00	0.0082	0.00	0.0064	0.00	90
H-3 (約12年)	ND(0.32)	-	ND(0.32)	-	ND(0.32)	-	60,000
全	ND(2.5)	-	ND(1.9)	-	ND(1.9)	-	-
全	ND(16)	-	ND(16)	-	ND(16)	-	-
Sr-90 (約29年)	ND(0.0068)	-	ND(0.0073)	-	ND(0.0069)	-	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

Cs-134, Cs-137については、2017年3月9日公表。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能, 全 放射能, Sr-90は検出されなかった。

海水核種分析結果 < 3 / 3 >

(データ集約 : 3/17)

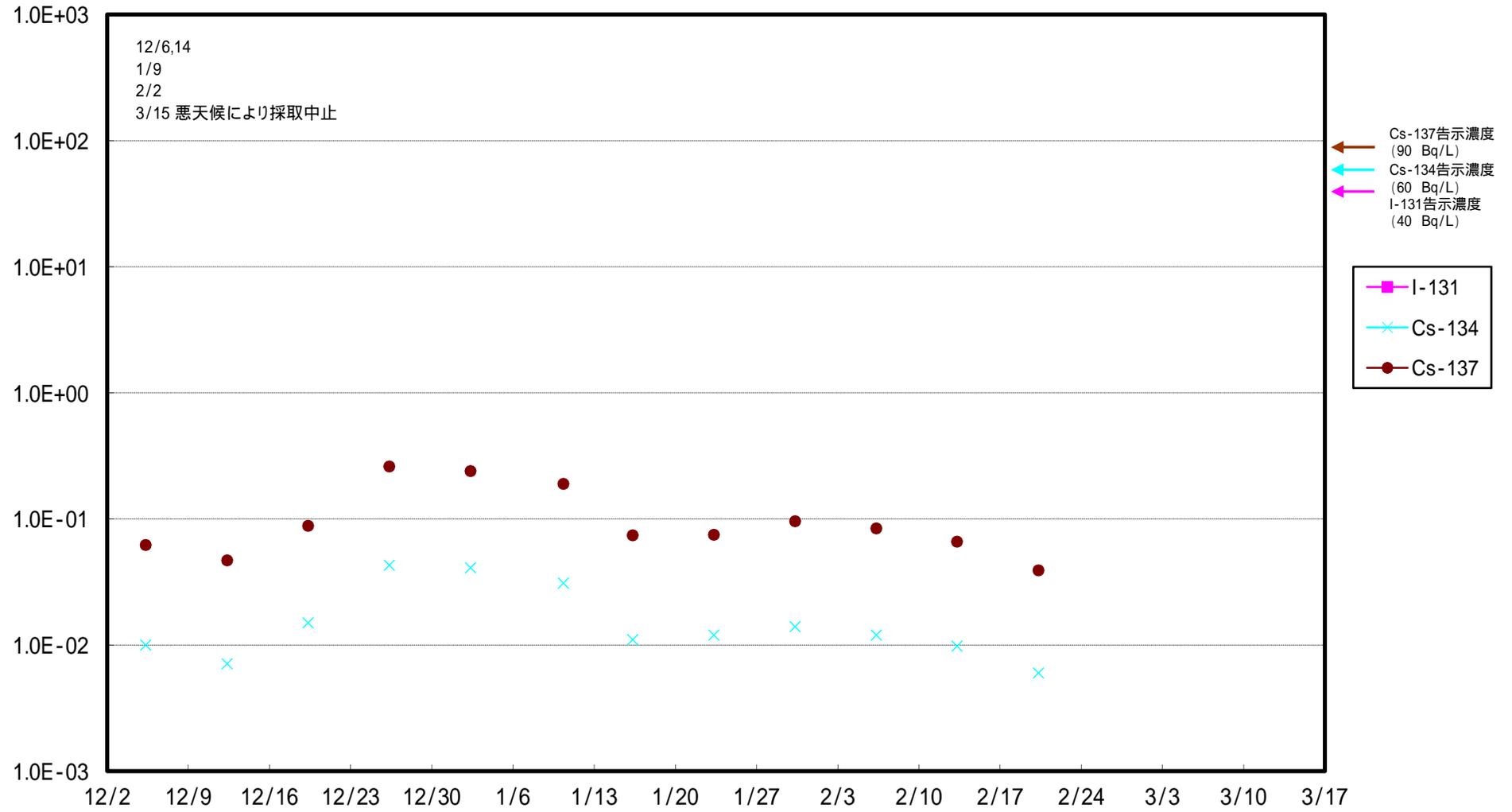
採取場所 (地点番号)	福島第二 敷地沖合3km(T-D9) 上層						炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日	2017年2月13日						
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
Cs-134 (約2年)	0.0014	0.00	/	/	/	/	60
Cs-137 (約30年)	0.0076	0.00	/	/	/	/	90
H-3 (約12年)	ND(0.31)	-	/	/	/	/	60,000
全	ND(1.9)	-	/	/	/	/	-
全	ND(16)	-	/	/	/	/	-
Sr-90 (約29年)	ND(0.0067)	-	/	/	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 Cs-134, Cs-137については、2017年3月15日公表。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

今回測定した試料からはH-3, 全 放射能, 全 放射能, Sr-90は検出されなかった。

福島第一 5,6号機放水口北側(T-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近(T-2-1) 海水放射能濃度 (Bq / L)

